

クオリティインディケーター（QI）成果報告

【泌尿器科】

指標名

MRI超音波融合前立腺生検数

目標：ゴール

MRI画像と超音波検査を組み合わせた前立腺生検数を、年間15件以上に向上させること。

目標：ゴール達成による効果

従来の生検では採取困難であった病変を調べることで、前立腺癌の早期発見、早期治療につなげる。

目標：ゴールに対する成果の状況

目標：15件

2022年度 10件→2023年度 2件

○○○

目標：ゴール達成度

- ☐ S : 大幅な目標を上回った
- ☐ A⁺ : 目標を多少上回って達成
- ☐ A : 目標を達成
- ☐ B⁺ : 目標を少し下回った
- ☒ B : 目標を下回った
- ☐ C : 目標を大幅に下回った
- ☐ - : 外的要因より継続困難となった

目標：ゴールの課題・改善策

2022年度は10件であったのに対して、2023年度は2件と減少した。原因としてはPSAの検査としてあらたにphiが保険適用となり当院でもphiの検査数が増加したため、癌の可能性が低いものに関しては生検を回避していたためと思われる。PSA10ng/mL以上の患者に関してはphiが適用とならないため、そういった患者には積極的にMRI検査を行いMRI超音波融合前立腺生検の適応があれば積極的に提案していく。